



平成29年9月5日  
伊勢市立大湊小学校  
校長 後藤 安代

No.9

## 学校生活再開！！

### 「夢や目標を持つ」「ねばり強く取り組む」

長かった夏休みも終わり、9月1日から学校生活が始まりました。子どもたちは、休み中に大きなけがをしたり、事故にあうこともなく、1日には元気に登校してくれました。子どもたちの元気な姿を見ることができて、うれしく思います。

夏休みには、子どもたちは色々な経験をしたことと思います。そこで身につけた力を9月からの学校生活でも活かしてほしいです。休み明けの集会の中では、5、6年生がサッカーや市の行事、英語のスピーチ大会などで活躍してくれたことと港中学校の男子バスケットボール部が県大会で優勝し、東海大会では準優勝して全国大会へ出場できたことを話し、自分の夢や目標に向かってがんばることが大切だということをお伝えしました。身近な中学生の活躍は、小学生の子どもたちにも希望を与えてくれるので、とてもうれしく思います。

9月には、大湊町秋祭りや、修学旅行、社会見学など行事があり、その中で、これまでよりも一歩でも前に進むような子どもたちのがんばりに期待します。

## 4年生出前授業～建設の仕事学ぶ～

9月4日に、建設業の仕事について山野建設の方や中部建設青年会議三重支部の皆さんから学びました。はじめに、大湊町で行われている堤防の耐震工事で、液状化を防ぐ方法について学びました。次に、実際にドローンを小学校の校庭から飛ばし、ドローンについているカメラからの映像を理科室

の電子黒板に写してもらいました。驚ヶ浜や河口、小学校の周りの住宅街も確認ができ、子どもたちは興味をもって見ていました。その後、各班で液状化の実験をしました。水と砂を入れた容器に模型の家や堤防、マンホールなどを配置して、容器を振動させると水がふき出し、家などが倒れる様子を見ました。子どもたちは、砂の中から急に水がでてくる様子や家の倒れ方を見て、驚いていました。短い時間ですが、貴重な経験をさせていただきました。

